

東和地域支援通信

令和8年8月1日号

発行：東和総合支所
地域振興課
地域づくり係
〒028-0192 東和町土沢8区60
電話 0198-41-6514
FAX 0198-42-3605

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

第3回

東和サロン開催のご案内

第4回

9/5 (土) 10:00-12:00

子どもが**算数**を好きになるために
家族ができる**10**のこと

接し方の工夫次第で、お子さんの算数への向き合い方が変わる！？

会場：東和総合支所第1会議室

参加費：無料

定員：20人

対象：保育園児～中学生の
お子さんをもつご家族の方

申込期限：8/31 (月)

講師

花巻市ふれあい出前講座おもしろ算数講師
沖村 正行さん



申込みフォーム

9/11 (金) 10:00-12:00

生成AIって
どんなもの？

安心・安全に使うための
ルールって？

生成AIの使い方講座

会場：東和総合支所第1会議室

参加費：無料

定員：20人

対象：東和在住・在勤の方優先

申込期限：9/4 (金)

講師

花巻市ICT専門官 フューチャー (株)
高瀬陸氏、小林啓男氏



申込みフォーム



【申込方法】※共通

東和総合支所地域振興課地域づくり係 ☎41-6514に電話 または 申込フォームより送信

第2回東和サロン「庭木の手入れのしかた」を開催しました

6月30日(火)、今年もシルバー人材センター副理事長の菅原保美さんを講師に迎え、谷内振興センターにて開催しました。講義で1時間学習し、実技では谷内振興センターの庭木を題材に1時間半剪定の練習を行いました。参加者からは「松の剪定の実技指導や道具の手入れまで具体的に聞けて良かった」「松は難しいと思ったが実技を重ねてもっと勉強したいと思った。前回の講座のおかげで家のつつじも少しずつ良くなって咲いている」「去年も参加したが庭木の手入れは奥が深いので大変良い勉強になる」などの感想をいただきました。



参加募集！ 地域おこし協力隊 柏谷恵さん企画



田瀬うらうらめぐり



～バスと船でたずねる田瀬の歴史と風景～

日時：令和8年9月6日(日) 9:00～15:00

定員：10名(申込多数の場合は抽選)

対象：小学生以上の方(市外在住者を含む)

参加費：1,500円(昼食代、保険料込)

申込期間：8月3日～8月20日

【訪問箇所(予定)】田瀬薬師堂、田瀬館跡の杉・東和丸、伊藤家住宅、貞任隠れ岩、砥森神社、B & G海洋センター遊覧船、釣り公園、縄文遺跡のあるお宅



↑詳細はコチラ

田瀬うらうら

フォトコンテスト2026



作品テーマ

「あなたの見つけた、田瀬のいいところ」

応募資格：プロ・アマチュア不問。どなたでも可。

応募締切：令和8年10月17日(土)まで

【入賞特典】

最優秀賞(1名) 特産品セット1万円相当
優秀賞(2名) 特産品セット5千円相当
特別賞(若干名) 特産品プチセット



↑詳細はコチラ

令和8年8月東和地域行事予定表

	日	曜	時刻	行事名	場所
市民サービス課	3	月	10：00	スマイル講座(エコクラフトバンド手芸)	東和総合支所
	6	木	15：45	「社会を明るくする運動」東和地域推進集会	東和総合支所
	7	金	10：00	東和地区民生委員児童委員協議会定例会	東和総合福祉センター
	7	金	10：00	市民生活相談	東和総合支所
	7	金	13：30	交通安全「目覚まし作戦」	JAIいわて花巻東和園芸センター駐車場
	10	月	10：00	花巻市戦没者追悼・平和記念式	なはんプラザ
	19	水	10：00	スマイル講座(健康講話)	東和コミュニティセンター
	28	金	10：00	スマイル講座(3B体操)	成島振興センター
地域振興課	4	火	18：00	田瀬地区市政懇談会	田瀬振興センター
	25	火	9：30	市長との対話	東和総合支所
イベント	6	木		土沢七夕まつり(～8/7)	土沢商店街
	9	日		町井カブト虫ふれあいドーム閉園	カブト虫ふれあいドーム
生涯学習講座	28	金	9：30	第4回おとな大学	支所第1会議室
東和中学校	24	月		始業式	東和中学校
	29	土		花巻市中学校陸上競技大会	日居城野陸上競技場
東和小学校	19	水	9：15	始業式	東和小学校

	日	曜	時刻	行事名	
萬鉄五郎記念美術館・八丁土蔵	1	土	9：00	企画展「村上康成 絵本原画展」(～9/13)	
				八丁土蔵ギャラリー「浅倉 伸展」(～9/13)	
	2	日	13：00	村上康成さんサイン会	
			14：00	村上康成さんによるギャラリートーク	
			15：10	村上康成さんサイン会	
東和図書館	5	水		文化施設連携企画図書展(萬鉄五郎記念美術館) 「村上康成～絵本のせかいへようこそ～」展(～8/30)	
				「みんなで読もう♪こわい話」展(～9/30)	
	8	土	10：30	夏休み巡回子ども映画会「ふしぎ駄菓子屋銭天堂」「トムとジェリー」	
	18	火		あやめ号運行(谷内、田瀬、倉沢、浮田方面)	移動図書館車
	19	水		あやめ号運行(小山田、成島、土沢方面)	
	23	日	14：00	日曜くつろぎの映画会「ボイス・オブ・ムーン」	
休館日			月曜日:3日、10日、17日、24日、31日 祝日:11日 資料整理日:4日		

今月のひとこと

8月 藪を棒でつついて蛇が出る🐍

➤ 「藪蛇（やぶへび）」という聞き慣れた言葉があります。「藪をつついて蛇が出る」の略で、黙っていれば何事も起こらなかったのにわざわざ問題に触れてしまったとか、余計なことを言って相手を怒らせたというときに使います。

➤ 「藪」を使う似たような言葉に「藪から棒」があります。この言葉には色々と疑問があります。まず、なぜ「やぶぼう」と略さないのでしょうか。考えられる理由としては①発音の問題。「やぶへび」の言いやすさに対して「ぶ」から「ぼ」に移るときに唇を2回くっつけなくてはならない。こういう略語はわざわざ使われず浸透しなかったから。②「から」の存在。方向性に関係する「から」という格助詞は省略するのにそぐわないから。ただし「棚からぼたもち」を「たなぼた」と略すのでこの説はボツになります。とすると単純に言いづらいからという理由でしょうか。

➤ 次の疑問はそもそも藪から棒が出てくる状況って何？誰が言い始めたの？ということ。それほど突然の予想外のこと、ということですが、出てくるのが「棒」って…。攻撃する道具といえば木の棒ということなのでしょうが、現代の感覚では「棒」だけでは攻撃的な意味合いを含まないから違和感があるのでしょうか。由来を調べると江戸時代中期の浄瑠璃で「藪から棒と申さうか」という一文があるようですが、ここからはその時代の人々の間ですでに定着していた言い回しだったのだろうということしかわかりません。

➤ 「棒」を使った慣用句は「犬も歩けば棒に当たる」など様々あります。雑に混ぜて「藪を棒でつついて犬が出る」などという言葉を作って演劇や小説の題名にしたら面白いかもしれません。（伊藤）